

# ICT活用ミニハンドブック

Google Jamboardで思考共有 編

北海道教育委員会

# Jamboard (オンラインホワイトボード)

Google Jamboard (ジャムボード) は、オンライン上のホワイトボードに自由に文字や画像を貼付けることができるツールです。アイデアをメモしたり、ディスカッションの際に、複数の人が共有して同時に書き込んだりすることができます。

①最初に自分のアカウントで Google (Google Workspace for Education, 旧G Suite for Education) にログインしてください。

②メニュー  をクリックします。

③アプリメニューから Jamboard をクリックします。



# Jamboard (新規作成)



# Jamboard (メニュー)

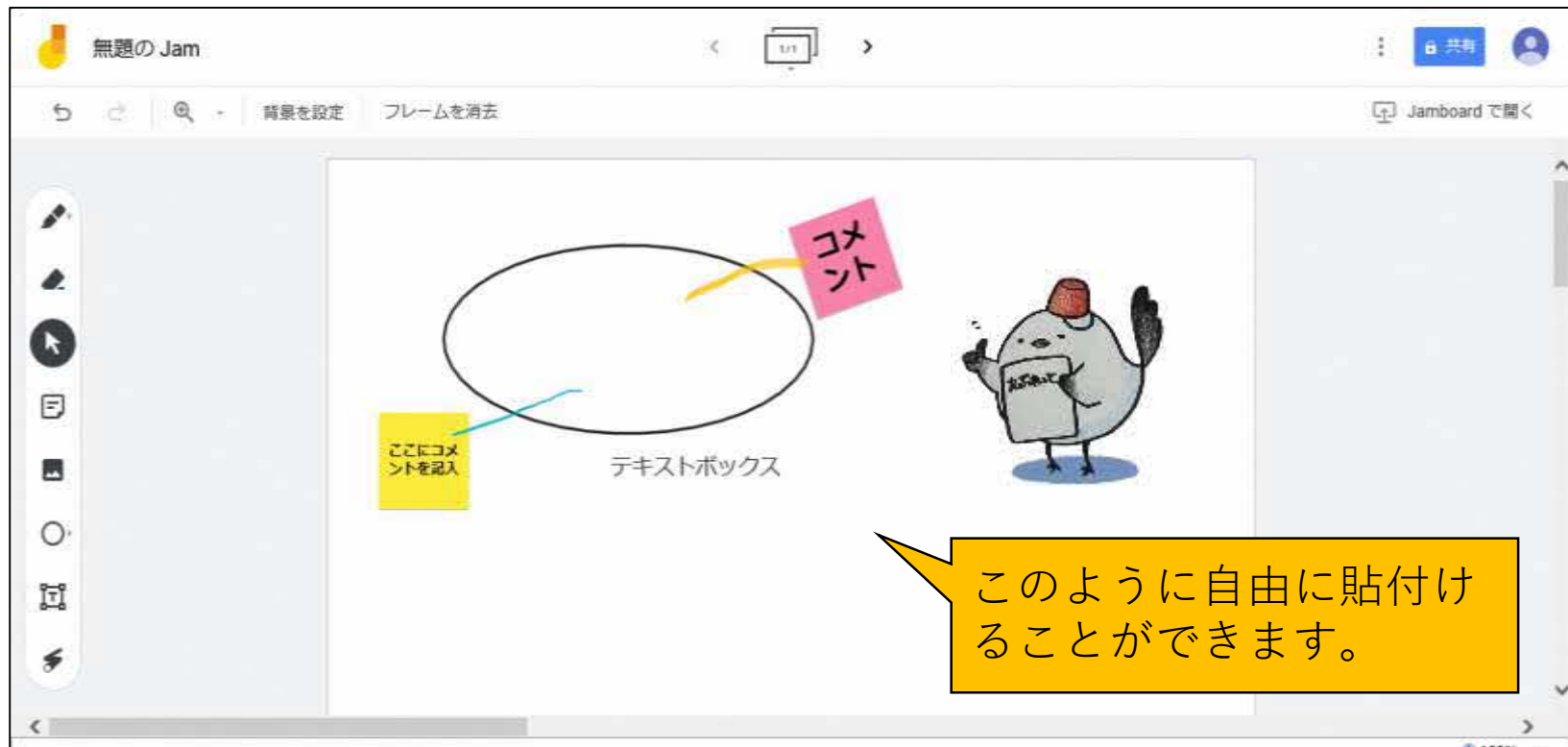
任意の題名を入力

背景を設定

複数のフレームを作成することも可能です。

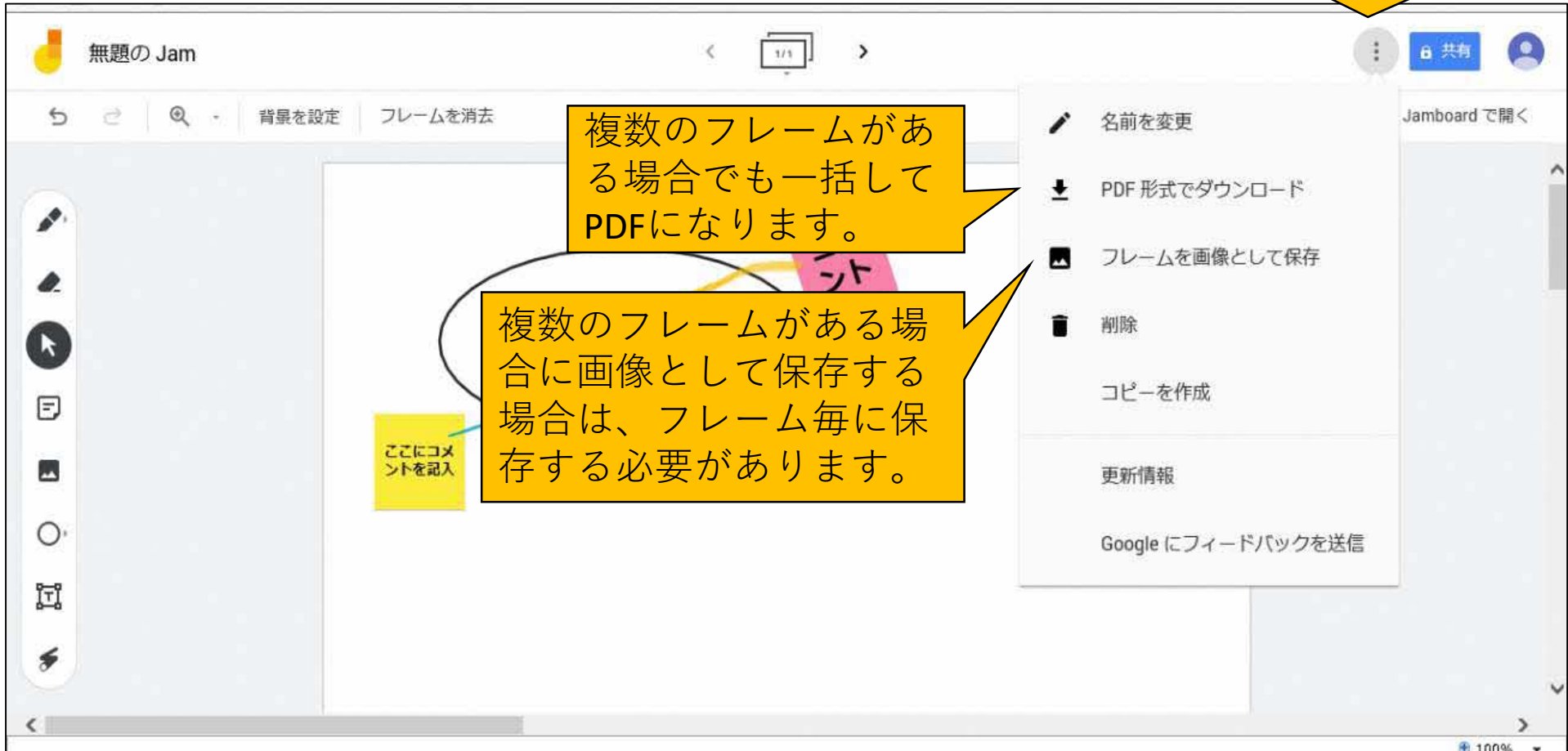


# Jamboard (自由に貼付け)



# Jamboard (PDFや画像でも保存)

メニュー  をクリック



The screenshot shows the Jamboard interface with the following elements and annotations:

- Top Bar:** "無題の Jam" (Untitled Jam), navigation arrows, and a "共有" (Share) button.
- Left Toolbar:** Contains icons for drawing, erasing, selecting, and adding elements. A yellow box with the text "ここにコメントを記入" (Enter comment here) points to the comment icon.
- Top Menu Bar:** Includes "背景を設定" (Set background) and "フレームを消去" (Remove frame).
- Right Menu:** A dropdown menu is open, showing options: "名前を変更" (Rename), "PDF 形式でダウンロード" (Download as PDF), "フレームを画像として保存" (Save frame as image), "削除" (Delete), "コピーを作成" (Create copy), "更新情報" (Update info), and "Google にフィードバックを送信" (Send feedback to Google).
- Annotations:**
  - A yellow speech bubble points to the "PDF 形式でダウンロード" option, stating: "複数のフレームがある場合でも一括して PDF になります。" (Even if there are multiple frames, it will be saved as a single PDF).
  - Another yellow speech bubble points to the "フレームを画像として保存" option, stating: "複数のフレームがある場合に画像として保存する場合は、フレーム毎に保存する必要があります。" (If saving as an image when there are multiple frames, you need to save each frame individually).

# Jamboard (共有する人を招待する)

招待したい人のアカウントを入力します。

「共有」をクリックすると複数の人で同時編集が可能になります。

← ユーザーやグループと共有

ICT教育推進課5 X

☒ 通知

メッセージ

無題の Jam

[Google にフィードバックを送信](#)

編集者

閲覧者

☒ 編集者

キャンセル

送信

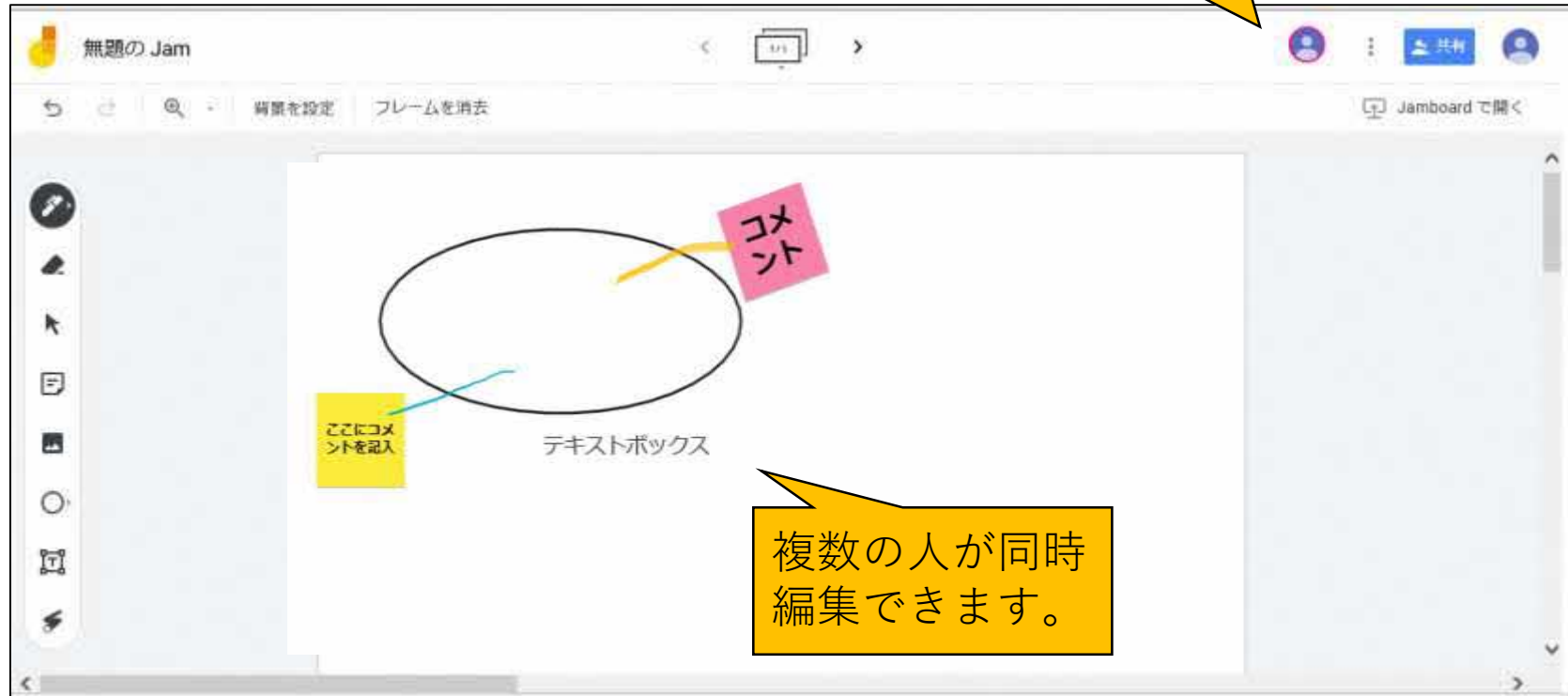
最後に「送信」をクリックします。

招待者に与える権限を選びます。  
閲覧者→見るだけ  
編集者→編集可能

# Jamboard (思考ツールとして)

共有している人のアイコンが表示されます。

本人  
(オーナー)



複数の人が同時  
編集できます。

個人で思考を整理したり、グループディスカッションの際の意見交換など、思考ツールとして多様な学習活動に応用可能です。



## 「ICT活用ミニハンドブック」について

- ・このミニハンドブックの内容は、アプリケーション等を使用する際に最低限必要となる機能に絞って説明するものになっています。  
(すぐに使ってみたい時に役立つように)
- ・これ以上の機能等について知りたい場合は、書籍やウェブ上の情報を参照してください。
- ・授業におけるICTに活用に関する情報は、ICT活用ポータルサイト内の授業モデル等を参照してください。
- ・アプリケーションのバージョンアップ等に伴い、メニューや機能が変更になる場合があることをご了承ください。

ICT活用ポータルサイト

<http://www.dokyoι.pref.Hokkaido.lg.jp/hk/ict/>  
北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

